

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/総務課企画担当 ☎0174(35)3012 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.imabetsunet.pref.aomori.jp>

- 県民駅伝他…………… 1
- まちの話題…………… 2
- お知らせ…………… 3
- イマダス・きりりこの人…………… 4

健脚でつなげ 郷土の和と心

第18回青森県民駅伝競走大会

第18回市町村対抗青森県民駅伝競走大会が、9月5日青森市で開催され、「健脚でつなげ郷土の和と心」をスローガンに、県内40市町村を代表する320人のランナーが全長33・8キロを8人でたすきをつなぎました。

正午の号砲を合図にアスパム前をスタート。ゴールの県総合運動公園陸上競技場を目指しました。

この日の青森市は最高気温が32・1度で強い日差しの中、ランナーたちは郷土の誇りを背負い力走しました。

今年は連日の猛暑で初めて各区間途中に給水所を設けました。熱中症で倒れた選手も出る厳しい暑さの中で、今別町は総合で35位と健闘しました。選手、役員の皆さん勇気と感動をありがとうございました。



4区 一般男子 綿谷貴志選手



3区 一般男子 植松裕基選手



2区 中学男子 宮本拓也選手



1区 一般男子 川村北斗選手



8区 中学男子 川村修平選手



7区 一般女子 小野智美選手



6区 一般男子 大川智哉選手



5区 中学女子 柚谷友梨選手

県中学校英語弁論で木村こころさん優勝!



左から加賀谷君、木村さん、指導に当たった宮本先生

8月31日、東郡中学校英語弁論大会が蓬田中学校で開催され、今別中学校は創作の部で木村こころさん(3年)、暗唱の部で加賀谷光輝君(2年)が優勝し、4年連続で全部門制覇の快挙を成し遂げました。

東郡で優勝した2人は揃って9

月24日、三沢市で開催された県中学校英語弁論大会に出場し、木村こころさんは見事に優勝を果たし、加賀谷光輝君は4位に輝きました。

創作の部の木村さんは「Doushiteru?」(どうしてら?)と題して発表し、地域の文化である津軽弁を守りたいとの気持ちで力説しました。

暗唱の部の加賀谷君は、発音が審査の60%を占めることから、部活動の合間に時間を作り、きれいな発音を心がけながら一生懸命に練習しました。

指導に当たった宮本先生は「2人とも厳しい練習にも負けず、今まで一生懸命に取り組んだ成果です。」と努力を讃えました。

県大会で優勝した木村さんは、11月に東京都で開催される全国大会に出場します。

全日本小学校ホームページの県代表に ~今別小学校ブログ~



県代表の表彰を受ける児童会運営委員の田中深雪さん(中央)



テレビ局のインタビューに応じる児童会運営委員

今別小学校のホームページが全日本小学校ホームページ大賞の県代表となり、全国大会に進みました。

今別小学校では昨年5月からホームページを開設し、コンピュータを持っていない人が携帯電話でもみられ、また簡単に更新しやすいブログを採用しました。ブログは主に児童会運営委員9人が、授業風景や学校行事、部活動の様子などをほぼ毎日更新しています。また、パソコンクラブの発表の場としても活用しています。

森山和康校長は、「小学校の統廃合により地域に学校がなくなり子ども達の様子が変わらない住民に、少しでも学校の様子や活動を伝えたいとの思いから、ブログを始めた」と話してくれました。

児童会運営委員の田中深雪さん(6年)、山内萌絵さん(6年)は、放送室でパソコンに向かい「楽しいブログ作成を心がけている」と話してくれました。

生きがい健康づくりと敬老の集いで 健康と長寿を祝う

9月22日、開発センターにおいて、『生きがい健康づくりと敬老の集い』が開催されました。小鹿正義町長あいさつに続いて「敬老の集い部門」の表彰が行われました。

その後、町保健協力員の健康劇「今別美人主婦不眠事件簿 それって うつじゃない？」が披露されると会場内は拍手と歓声に包まれました。

また、町保健師の大水美保さんが「今別町心の健康チェック調査結果より」と題して講演を行いました。

アトラクションは今別保育園児の遊戯が行われ、かわいらしさに参加者は盛んに拍手を送っていました。



表彰を受ける米寿者



金婚式を迎えたご夫婦



園児のよさこいは参加者を元気にしました。

◆ダイヤモンド婚者

○大川平 田中光男 フミ

◆金婚者(婚姻50年)

○今別 間山春美 富美子
○村元 澤田武徳 洋子
○袈月 宮本平内 松江子
○砂ヶ森 小倉 喜美子
蝦名武義 悦子

◆白寿者(99歳) 1名

(明治44・4・1)
明治45・3・31出生者

○二股 相内 たき

◆米寿者(88歳) 29名

(大正11・4・1)
大正12・3・31出生者

○今別 澤里 キヨ
鳴海 キクエ
工藤 孝
野土 光雄
紅谷 善一
對馬 トキエ
長法 善一
加藤 さつ江
新井 利一郎
澤田 チゾ
小山内 鉄太郎
泉谷 そと
小上 ミツエ
村上 喜右衛門
高木 サクラ
佐藤 よつ江

○二股 相内 キヨミ
○山崎 小倉 やよ
○大泊 石太 郎
○袈月 藤巻 名
○砂ヶ森 鈴浦 卷
○網不知 米田 スミエ

今別町長寿者番付

女性部門

順位	長寿者氏名	年齢	地区名
1	藤 卷 コヨ	103	砂ヶ森
2	相内 たき	99	二股
3	木村 ヒサ	97	今別
4	田中 るい	96	網不知
5	川村 やな	95	西田

男性部門

順位	長寿者氏名	年齢	地区名
1	田中 久次郎	97	大川平
2	吉田 太助	96	大泊
3	小鹿 嘉一	95	なかやま荘
4	小鹿 麓二郎	94	今別
5	梅田 清二	94	西田

(22. 9. 30現在)

秋晴れの下で お山参詣が行われる



『サイギサイギ』と地区を一巡



神社までの長い階段を上る参拝者

9月12日、午前10時に大川平熊野宮を出発した「お山参詣」の行列は、「サイギサイギ」の声と共に大川平地区を練り歩きました。

「お山参詣」は五穀豊穡、無病息災、子供たちの無事で健やかな成長を祈願する伝統行事です。晴天に恵まれたこの日、約70名が岩木神社までの長く急な階段を上り御幣を奉納しました。

2010 スポレクフェスティバルinいまべつ開催



9月12日、今別中学校体育館を主会場に、スポレクフェスティバルが開催されました。

前日の雨により、ゲートボールは開発センターへ、ペタンクは中学校へ会場を移し、ソフトバレー、小学生のマラソンの4競技が行われ、参加者はさわやかな汗を流していました。



- ★結果は次のとおりです
- ◎ペタンク
 - 1位 ゆりチーム
 - 2位 山崎チーム
 - 3位 もつつけチーム
 - ◎ゲートボール
 - 1位 白梅チーム
 - 2位 浜名チーム
 - 2位 津軽海峡
 - いさりびチーム (同率のため2位は2チーム)
 - ◎ソフトバレー
 - 1位 バナナマンチーム
 - 2位 北天舞悠チーム
 - 3位 日米チーム
 - ◎小学生マラソン
 - (高学年)
 - 1位 川村 紘平
 - 2位 野土 瑠佳
 - 3位 藤田 吉野
 - (低学年)
 - 1位 田中 純
 - 2位 野土 捺智
 - 3位 下山 姫麻梨

猛暑の今年 イモの生育は?

8月26日、太陽が照りつける中で、今別小学校3年生と4年生は体験農園でイモほりをしました。収穫祭でトン汁を作る予定だという児童たちは、大きなジャガイモが姿を現すと歓声を上げていました。



いちについて よ~い!

9月11日、今別保育園運動会は雨のため今別中学校体育館で行われました。43名の園児は元気いっぱい、練習ではうまくいかなかった「よさこい」も本番ではぱっちり決め、みんなを驚かせました。



創立30周年を祝う

外ヶ浜警察友の会



佐藤英輝氏(今別)が永年会員感謝状を受ける

9月3日、今別町開発センターにおいて、関係者約60名が参加し、「外ヶ浜警察友の会創立30周年記念式典」が開催されました。

式典では永年会員感謝状等の贈呈が行われ、その後の祝賀会では県警音楽隊の記念コンサートが行われました。

国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へお知らせ

～追納をおすすめします～

国民年金保険料の免除（全額免除・一部納付）。若年者納付猶予・学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも老齢基礎年金の受取額が少なくなります。

そこで、これらの期間の保険料は、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、10年以内であればさかのぼって納める（追納）ことができます。

ただし、免除等の承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納されると、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せさせられます。

追納のお申し込みはお近くの年金事務所までお願いします。

《お問い合わせ》

青森年金事務所 国民年金課 017-734-7499

農業用免税軽油の交付申請を受付します

東青地域県民局県税部では、平成23年に使用する農業用免税軽油の免税証交付申請を次のとおり受付します。

日時 平成22年11月17日（水）及び18日（木）

午前9時から午後4時まで

場所 青森市新町2丁目4番30号

県庁舎北棟3階 東青地域県民局県税部

受付期間を過ぎて申請した場合は免税証の交付も遅くなりますので、受付期間は必ず守ってください。

なお、提出書類は申請内容により異なりますので、次の表で確認ください。

- ★ **新規** 初めて免税証を申請する場合
- ★ **更新** 免税軽油使用者証の有効期限が平成23年12月30日までの場合
- ★ **継続** 免税軽油使用者証の有効期限が平成23年12月31日以降の場合

必要な書類等	新規	更新	継続
免税軽油使用者証交付申請書（※1）	○	○	
免税証交付申請書	○	○	○
免税軽油使用者証書換申請書			△
免税軽油所要数量計算書（※2）	○	○	○
耕作証明書（※3）	○	○	○
免税軽油使用者証		○	○
県収入証紙400円	○	○	△
使用機械の譲渡証明書等	○	△	△
誓約書（※4）	○	○	


△：免税軽油使用者証の機械に変更のあった場合のみ必要です。

注）申請には上記書類等のほか、印鑑と切手390円分を貼付した返信用封筒が必要です。

- ※1 共同申請の場合は免税軽油使用者証共同交付申請書になります。
- ※2 防除組合等の場合は軽油使用計画書が必要です。（このほか、防除組合等の場合は組合員名簿、組合定款・規約、前年の軽油使用明細書及び納品書が必要になる場合があります。）
- ※3 農作業の委託を受けている方は、耕作（農作業受委託）証明書が必要になります。
- ※4 国税又は地方税の滞納処分を受け、その滞納処分の日から起算して2年を経過していない者ではないこと等、免税軽油使用者証の交付に係る欠格事項に該当していないことを誓約していただく書面です。

不明な点や詳細については、東青地域県民局県税部課税第一課017-734-9976へお問い合わせください。


こんにちは。保健師です。
～すすめよう 健康いまべつ21～
たばこが値上がりしましたが・・・



10月1日からたばこ税の改定により、1本あたり5円程度値上がりし、1箱あたり400円前後になりました。1日1箱吸うと…（例）420円×30日×12ヵ月＝151,200円 1年間で、約15万円たばこ代がかかります。（10年で150万円、30年で450万円…）たばこの健康被害はもうご存じのことと思いますが、たばこを吸うと40歳以上の平均寿命が数年（3～10年）短くなると言われており、たばこをやめると、その時から平均寿命は延びるのです。たばこをやめるのに、遅すぎるということはありません。

禁煙の難しさ…

いつかは禁煙しようと思っても、なかなかそれが実行できない…それは、あなたが悪いのではないのです。たばこに含まれる「ニコチン」という成分には「依存性」という、たばこをやめられなくする成分が入っており、この作用によって、また吸いたい、やめようとしてもなかなかやめられない、ということになるのです。



やめられなくても「本数を減らそう」などと、考える方もいるかもしれませんが、これはもっと禁煙を難しくさせます。お腹が空いた時のごはんがとってもおいしく感じるように、本数が少なくなったぶん、たばこ1本1本がおいしく感じるようになり、禁煙はかなり難しくなるのです。

禁煙はひとりでは難しいものです。そこで、現在は薬局で禁煙補助用品が売られていますし、多くの内科では保険適用の禁煙治療が行われています。これを機会に禁煙をお考えの方は薬局や病院に相談したり、もちろん私たち保健師も応援させていただきますので、お問い合わせください。（町民福祉課 電話 35-3004）

計量器（はかり）定期検査のお知らせ

計量器（はかり）の定期検査を下記日程で実施します。

10月12日（火）	10：30～11：00	竜飛今別漁協	東部支所奥平部荷捌所
	11：30～12：00	〃	東部支所前
	13：30～14：00	〃	東部支所奥月荷捌所
10月13日（水）	10：30～11：00	〃	東部支所大泊荷捌所
	11：30～12：00	浜名公民館	
	13：30～14：00	大川平文化会館	
10月14日（木）	10：30～12：00	今別町役場前	
	13：00～15：00	〃	

《お問い合わせ》 役場 総務課企画 TEL35-3012

巡回相談のお知らせ

東地方福祉事務所では、配偶者暴力相談センター（DVセンター）として、身体的・精神的な暴力や離婚など様々な悩みについて、電話や来所による相談を行っています。面談による相談をより多くの方が利用できるよう、女性の相談員が月1回、地域に出向いて巡回相談を実施します。今別町での相談開催日時、会場は次のとおりです。

開催日程 10月12日（火） 11月9日（火） 12月14日（火）
1月11日（火） 2月8日（火）

開催時間 午後1時～午後3時 開催場所 今別町開発センター
相談を希望される方は当日、直接会場にお出でください。また、事前に電話等で予約いただくこともできます。詳しくは下記に電話、またはメール等で照会ください。

《お問い合わせ》東地方福祉事務所 TEL017-734-9951
メールアドレス HI-FUKUSHI@ref.aomori.lg.jp

生活排水対策講習会のお知らせ

日時	平成22年10月22日（金）14：00～16：00
場所	荒馬の里活性化センター
講師	環境マイスター 中根 豊氏
対象	小学生以上の今別町民（※小学校3年以下は保護者同伴）
参加	40人（先着順）
料	無料
内	町内の河川から採取した水の汚れなども調べながら、水の大切さや、川や海を汚さない方法を学びます。
申	10月15日までに電話またはFAXで、参加者の氏名、住所、年齢を明記のうえ申し込んでください。
込	役場町民福祉課 福祉 電話35-3004 FAX35-2298

イマダス

まちの行事予定

(10/1~11/10)

※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

10/3(日)	・今別小学校学習発表会	今別小
10(日)	・いまべつ秋まつり《開発センター》	実行委
12(火)	・計量器定期検査(14日まで)	企画
13(水)	・こんにちは知事です!《今別中学校》	今別中
17(日)	・今別中学校文化祭	今別中
21(木)	・人権・行政相談日《中央公民館》	総務
31(日)	・後期高齢者医療保険料第4期納期限	町民
	・固定資産税第3期納期限	税務
	・国民健康保険税第3期納期限	税務
11/1(月)	・介護保険料第3期納期限	福祉
	・就学時健康診断《今別小学校》	教育

いまべつ秋まつり開催

日時 平成22年10月10日(日)
午前9時から午後2時30分まで
場所 今別町開発センター

【予定される主なイベント時間】

今別牛特売	10:00~	大抽選会1回目
黒石八郎ショータイム	12:50~	
	11:20~	大抽選会2回目
マグロ解体ショー	13:20~	14:00~

※上記の他、牛鍋試食会(先着200名)中学生の荒馬、よさこい、文化団体作品展示などたくさんの催しが予定されています。

《お問い合わせ》いまべつ秋まつり実行委員会
今別町教育委員会 35-2157
役場 産業担当 35-3005

「1日就職相談会開催」のお知らせ

日時 平成22年10月20日(水) 10:00~15:00
場所 今別町中央公民館 集会室
対象 離職者・非正規雇用労働者等

主なサポート

- ◎求人及び職業訓練情報の提供
- ◎就職支援情報の提供と生活・就職に関する相談
- ◎キャリアカウンセリング・社会保険労務士相談

《お問い合わせ》青森県地域共同就職支援センター
・弘前コーナー
TEL 0172-55-0115

戸籍の窓口

(8月1日から31日までの届出分)

お誕生おめでとうございます

横岡 瑚子(達也) 奥平部

今別の姿

(平成22年8月31日現在)

ご結婚おめでとうございます

(大) 矢尚規(青森市)

(田) 中真清(村元)

(相) 内啓司(二股)

(小) 倉祐子(外ヶ浜町三尻)

面積	125.28km ²
人口	3,471人(+4)
男	1,626人(+1)
女	1,845人(+3)
世帯数	1,577(±0)
	()内は前月比

お悔やみ申し上げます

唐川 ちゑ(80) 二股

掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課町民担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

編集後記

今年は19回目の国勢調査の年です。皆さん記入はお済みですか？

先日、新聞で平川市の方が第1回国勢調査員に贈られた記念章と証明書を見ました。私の祖父(故田中丹次郎)も大正9年の第1回目から第9回目の昭和35年まで国勢調査員を務めた記録が残っているため、記念章を探してみましたが見つけられませんでした。見つかれば「お宝」です。

(広報担当 木津歌子)

町の元気な子ども達

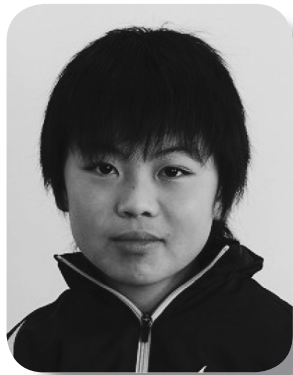
「今別小学校6年生」
①氏名 ②地区名 ③将来の夢



①佐藤 蘭瑠露さん
②今別
③動物園の飼育員

私は小学校生活最後の学習発表会で、大きな声で恥ずかしがらずに、すばらしい学習発表会にしたいと思います。

将来の夢が動物園の飼育員なので、動物に対する優しさを大切にしたいです。皆さんの動物の勉強をしたいと思います。将来の夢が現実になるように、今から精一杯がんばりたいと思います。がんばります。



①太田 翔偉くん
②八幡町
③レスキュー隊員

ほくは、将来レスキュー隊員になろうと思います。レスキュー隊員は、火を消し、さらには人を救助しなければなりません。だから、たくさん勉強して、今あるのよりさらによい救助法を考えたいと思います。

6年生最後の学習発表会で、大きな声で大きな演技をしたいと思います。そして、大きな感動をみんなに与えたいと思います。6年生として最後まで小学校を引っ張って卒業したいと思います。

米田 時 二さん

(婁月 87歳)



愛用の木製のガラスを見せてくれました。

婁月地区では、80歳代で今なお現役の漁師の方が数名います。その中のおひとり米田時二さんをご紹介します。

時二さんは、昭和24年に大泊と婁月で構成する一本木中央農協に勤務し、その後、昭和37年に一本木中央漁協に勤務しました。昭和43年に東部漁協婁月本所(1年間だけ婁月が本所)、翌年は奥平部支所に勤務し、昭和45年から砂ヶ森本所に定年の昭和58年まで勤務しました。

きらりこの人 ⑦

漁協勤務時代も漁師をしており、漁師歴は60年以上のベテランです。

春のワカメ漁に始まり、12月のサザエ漁まで婁月の自宅一人で頑張っています。同じ婁月にいる姪夫婦が手助けをしてくれるので、9年前に妻を亡くしましたが、これまでやってこれたと時二さんは話してくれました。冬の期間は、青森市に住む息子さんのところで過ごし、3月末に婁月に戻って来ます。

今は皆さんプラスチックのガラスを使って漁をしているようですが、時二さんは眼鏡をかけているので、プラスチック製の眼鏡に引っかかるため、昔ながらの木製のガラスを使って漁をしています。と話し、婁月地域の方に作っていただいた木製のガラスを見せてくれました。木製のガラスは歯だけで押さえないといけないので、前歯がなく、入れ歯の自分は波があると歯にこたえるので、風(なぎ)がいい時だけ漁に出ると話してくれました。主にワカメ、もずく、ウニ、昆布、ほそめ昆布を採っています。昔はマスやイカつりもしたことが、今は沖へ出ることはないそうです。



60歳代に三陸を旅行した時の奥さんとの記念写真です。

地域の方々に何うと、皆さん口をそろえて「時二さんは温厚で、情に厚く、誠実な人」と語ってくれました。

地区総代や婁月納税貯蓄組合長を務め、婁月を語るには欠かせない存在のようです。実直で堅実なお人柄から町の代表監査員も12年間務められました。

奥さんと旅行した頃(右の写真)と全く変わらない笑顔でお話をしていただき、ますますお元気で漁を続けてほしいと強く感じました。

国勢調査の調査票記入はお済ですか！

ご不明な点は、担当調査員にお尋ねください。